

# ネクストストップ：ロサンゼルス郡南東部への新しい線路

## 西サンタアナ支部交通線路 概況報告書



Metro®

2021年夏

## 概要

West Santa Ana Branch Transit Corridor (WSAB) プロジェクトは、ロサンゼルス郡南東部とロサンゼルス市のダウンタウンを結ぶライトレールトランジット (LRT) の新路線開通に向けて Metro が評価を行っている、全長19マイルの回廊です。この新しいLRT路線は、アーテジア、セアリティス、ベルフラワー、パラマウント、ダウニー、サウスゲート、カダヒー、ベル、ハンティントンパーク、バーノン、フローレンス=ファイアストーン非法人地域、およびロサンゼルス (ダウンタウン) といった各都市やコミュニティを横断する形で、またはそれに接する形で敷設されます。現在プロジェクトではLRTの路線の準備のため、環境影響評価報告書 (EIS) / 環境影響報告書 (EIR) を作成しています。

このプロジェクト地域には140万人の住民が住み、約618,500人の雇用があります。2042年までに、住民は160万人に増加し、雇用は746,000人に増加すると予測されています。人口と雇用の密度は、ロサンゼルス郡平均値の5倍となっています。この路線は、交通の需要が高い地域の通勤者に、現在地域で利用できる限られた交通システムを救済するサービスだと期待されています。加えて、このプロジェクトでは、メトロCライン (グリーン)、メトロAライン (ブルー)、およびロサンゼルス地域交通網に直接接続することが見込まれています。

## 主な出来事

下記の時系列では、選択肢の分析や環境 (現在) 段階におけるプロジェクトの主な節目を紹介しています。

## 目的

WSABプロジェクトの主要な目的とは：

1. 移動手段の向上を図る
2. 現地および地域の土地利用計画と政策を支援する
3. 環境への影響を最小限に抑える
4. 費用対効果と財政上の実行可能性を確保する
5. 公平性を促進する

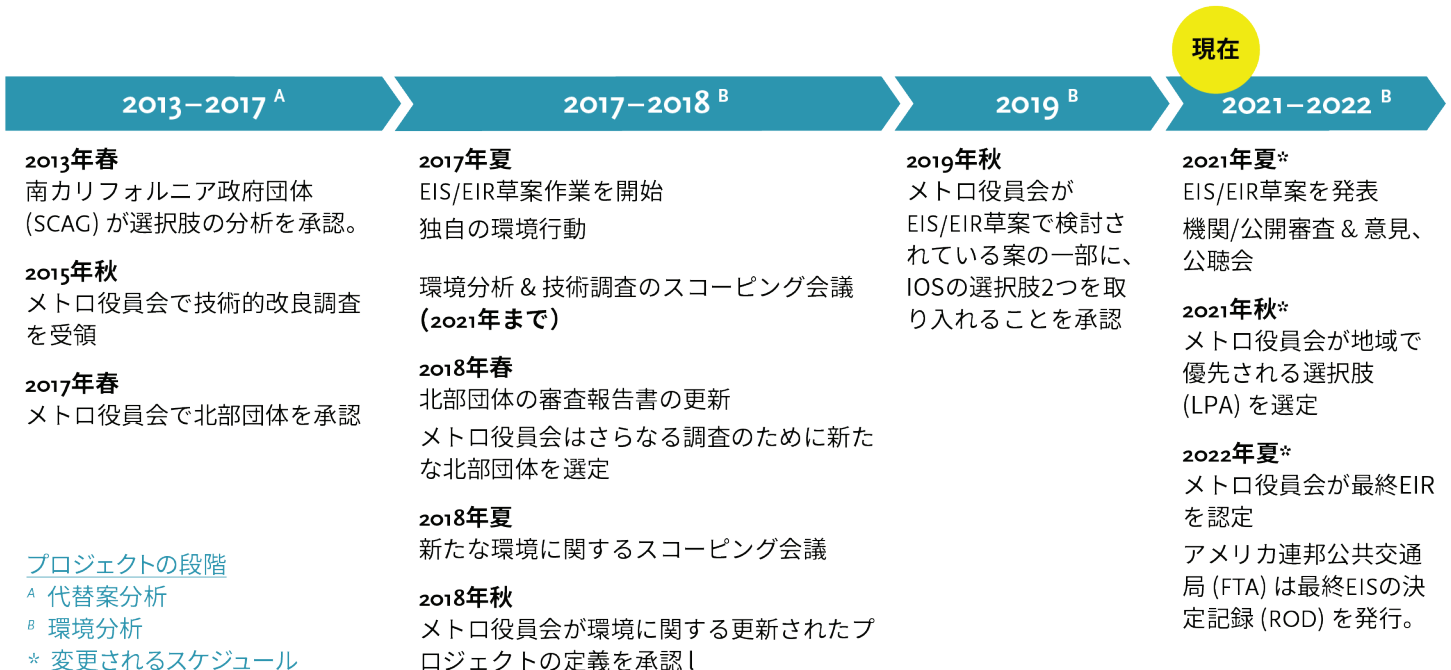
## 4つの建設案

メトロはこのプロジェクトのEIS/EIRの草案で、2019年取締役会が承認した初期運営区分 (IOS) を含め、合計4つの建設案を検討中です。

- > **建設案1:** ロサンゼルス・ユニオン駅からパイオニア駅 (19.3マイル)。名称をE案から建設案1に変更
- > **建設案2:** 7thストリート/メトロセンター駅からパイオニア駅 (19.3マイル)。名称をG案から建設案2に変更
- > **建設案3:** スローソン/A線 (ブルーライン) からパイオニア駅 (14.8マイル)
- > **建設案4:** I-105/C線 (グリーンライン) からパイオニア駅 (6.6マイル)

## 官民パートナーシップ (P3)

メトロは官民パートナーシップ (P3) を通じて WSABプロジェクトを実施することの実現可能性と潜在的なメリットを査定中です。P3は、追加の資金を提供するものではありませんが、特定の事例におき、建設を進める資金力を高めることができ、プロジェクトへの他の潜在的なメリットをもたらす可能性があります。メトロは、すべての路線の建設を進めるために、資金力を高める選択肢を探求するため、P3業界と協働しています。



# 西サンタアナ支部交通線路 プロジェクト概要



建設案1の北部の終点は、LAユニオン駅前、またはLAユニオン駅東側のMetropolitan Water Districtビルの後ろに設置される予定です。

## 環境計画プロセス

WSABの環境プロセスは、国家環境政策法 (NEPA) に規定された連邦政府の要件およびカリフォルニア環境質法 (CEQA) に規定された州の環境要件によって、明確に定義されています。

このプロジェクトは現在環境を再調査している段階で、EIS/EIRの草案が2021年夏の公開審査や意見を聞くために発表される予定です。次に2021年秋には、メトロ役員会が地域で優先される選択肢 (LPA) の選定をする予定です。最後の段階では、メトロ役員会が最終EIRを認証し、アメリカ連邦公共交通局が最終EISの決定記録を発行します。次のフローチャートは環境の再調査を進める段階を含み、プロジェクト開発のプロセスを拡大したものです。

## プロジェクト実施および調整

WSABプロジェクトでは、ウィルミントンとラ・ハブラ区域 (ユニオン・パシフィック鉄道 (UPRR) 所有) およびサンペドロ区域 (ロサンゼルス港とロングビーチ港が所有) に沿った、約10マイルの貨物専用の通行権 (ROW) を共有して使用します。スタッフは、プロジェクトを進めるために必要となる設計や通行権の合意を得るために、UPRRや港と積極的に連絡調整を行っています。

## プロジェクト開発プロセス



\*このスケジュールは資金調達機会 (資金のセクションをご覧ください) を含め様々な要因により変更される場合があります。

## お問い合わせ

✉ Meghna Khanna, プロジェクトマネージャー  
Metro  
One Gateway Plaza, MS 99-22-7  
Los Angeles, CA 90012

☎ 213.922.6262

✉ [wsab@metro.net](mailto:wsab@metro.net)

🌐 [metro.net/wsab](http://metro.net/wsab)

🐦 [@metrolosangeles](https://twitter.com/metrolosangeles)

📘 [losangelesmetro](https://www.facebook.com/losangelesmetro)

## 資金

法案Mおよびメトロの長期交通計画 (LRTP) の財務予測修正版では、プロジェクトには40億ドル (B) (2015\$) の資金が割り当てられています。(法案Mおよびその他の地方、州、連邦の財源で構成) 法案Mの資金は次の2つの期間で利用できます。

> 2028年度までに\$10億

> 2041年度までに\$30億

現在のプロジェクト費用は更新中および精査中であり、EIS/EIRの草案に記載される予定です。メトロは現在、資金戦略の代替案とプロジェクトを早めるスケジュールを検討中です。

## プロジェクト関連

メトロは、包括的な支援プログラムに取り組んでいます。プロジェクトの利害関係者に教育と情報を与え、重要な節目におき、貴重な意見を伝える必要なツールとリソースを提供しています。EIS/EIR草案は2021年夏に発表する予定で、公聴会や一般の意見なども記載される予定です。